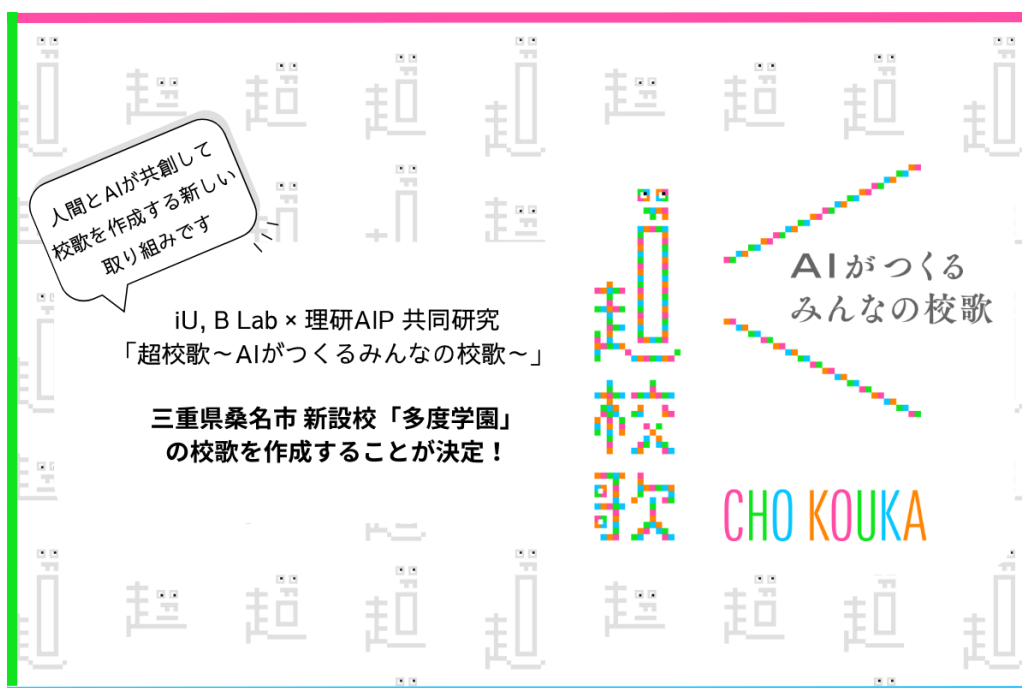


## 理研 AIP との共同研究「超校歌～AI がつくるみんなの校歌～」 三重県桑名市と連携して新設校「多度学園」の校歌を AI と共創！

iU 情報経営イノベーション専門職大学（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>、以下「iU」）は、理化学研究所 革新知能統合研究センター（以下「理研 AIP」）との共同研究「超校歌～AI がつくるみんなの校歌～」において、三重県桑名市と連携し、義務教育学校として開校を予定している新設校「多度学園」の校歌を AI を使って作詞・作曲することが決定いたしました。「人間と AI が共創する」ということをコンセプトに、AI 校歌生成プログラムをつかって、地域や子どもたちに愛される校歌を作成していきます。



### ■ 超校歌プロジェクトについて

日本特有の学校文化として発展を遂げてきた校歌。その起源は、明治政府の教育改革の一環として、価値観や思想の統一のために導入されたと言われ、その後「郷土の歌」として広がりました。学校という範囲を超え、地域社会に結び付きを持つ歌として歌われるようになった日本の校歌ですが、一世紀を経て、テクノロジーが急激に発展し、また価値観も多様化した令和の時代において、子どもたちが今聴きたい歌、歌いたい校歌は？価値観が多様化する時代にふさわしい進化する校歌の在り方を AI 技術を用いてみんなで検討します。

全国の小・中・高・大の校歌を集め、それらを AI に学習させ、AI が楽曲と歌詞を生成するプログラムを構築し、全国の学校が自校の校歌を再評価・編曲する機会を提供します。理研 AIP は AI による楽曲の生成や歌詞生成支援システムの開発を担当し、B Lab は研究コンセプトの企画、全国の学校を巻き込んだ普及啓発や、AI が生み出したコンテンツの著作権に関する共同検討を行います。

特設サイト：<https://blaboratory.org/chokouka/>

## ■ 研究メンバー



理化学研究所  
革新知能統合研究センター

## \*理研 AIP について\*

理化学研究所 革新知能統合研究センター（理研 AIP）は、文部科学省 AIP プロジェクトの研究拠点として 2016 年度に設置され、日本の AI 研究をリードすべく活動を行っています。

<https://aip.riken.jp/>

## \*B Lab について\*

Beyond, Borderless, Breakthrough の頭文字をとった「B Lab」は、研究所と銘打ちながら、世界中の大学・研究所、地域、人材をつなぎ、多くの人の得意技や知見を融合させ、新しい技術、サービス、コンテンツ、ビジネス、社会を生み出す参加型プラットフォームです。テクノロジー開発、社会課題解決、新サービス創出などスコープは広いですが、共通項は社会実装で、みんなで作るということ。お父さんもお母さんもおばあちゃんも子どももみんな研究員。Lifelong Seeker になり、第 2 の研究員名刺を持ちます。ソーシャルで、オープンで、参加型で、ユーザーふくめ全ての人がつながり新しい社会を構築し、課題、アイデア、技術、おカネ、スキル、人をマッチングさせ、小さな創造から大きな創造までおもしろい未来をみんなで作ることを目指します。

<https://www.blaboratory.org/>

## <大学概要>

### ■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆう）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

### ■学長



中村伊知哉（なかむらいちや）

<職歴>

- 1984年、ロックバンド少年ナイフのディレクターを経て旧郵政省入省
- 1998年、MITメディアラボ客員教授
- 2002年、スタンフォード日本センター研究所長
- 2006年、慶應義塾大学大学院教授
- 2020年4月より、iU学長に就任

### ■設置概要

- ・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎  
右：サテライトオフィス

- ・学生数：744名 ・専任教員数：28名

### ■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

### ■基本構想

#### ICT×ビジネス×グローバルコミュニケーション + 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・ICT教育：電子学園が積み上げた基盤により、プログラミング・AI・ビッグデータなど、幅広いICTスキル教育を展開
- ・ビジネス創造教育：実務家教員によるビジネススキル教育を実施、ビジネス教養、ビジネスプラン策定力などを身につける
- ・使える英語・グローバル教育：国際舞台で仕事をするために必要な英語力を磨く教育と留学生の受け入れにより国際性も強化
- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：希望者全員に対し、在学中に起業にチャレンジできるサポート体制
- ・オンラインを活用した授業サポート：『いつでもどこからでも学ぶことができる』をキーワードに、自ら積極的に学ぶための環境の充実

### ■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

#### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL：03-5655-1555 E-mail：[info@i-u.ac.jp](mailto:info@i-u.ac.jp)